

# 陽だまり

会報

第9号

平成24年3月



社団法人

山形県老人クラブ連合会

〒990-0021 山形市小白川町2-3-31 県総合社会福祉センター2階

tel (023)622-5601 fax (023)622-5606

ホームページ <http://www.kirara-yamagata.or.jp>

E-mail [yreuren@poplar.ocn.ne.jp](mailto:yreuren@poplar.ocn.ne.jp)

## 時代に適応する組織の変革

## 会員一人ひとりが 元気に輝くクラブに



平成24年3月29日、県総合社会福祉センターにおいて市町村老連代表者と本会役員が出席し「通常総会」を開催しました。

県老連白石会長が、昨年の東日本大震災では未曾有の被害により事業執行に大きく影響したが、老人クラブは全国組織を活かした「救援抛金」や「元気袋」等各種活動の取り組みが評価され、自信を深めることができ、これらをさらに発展させていくことが重要であるとあいさつしました。

また、来賓に県健康福祉部長の代理として梅津長寿社会課長をお迎えし、ご祝辞をいただきました。

その後、議長に今田高島町老連会長を選出し、議事の審議に入り次の議案全てが承認されました。

第1号議案「平成23年度一般会計並びに特別会計収支補正予算」、第2号議案「平成24年度事業計画(案)」、第3号議案「平成24年度一般会計並びに特別会計収支予算(案)」、第4号議案「運営費の一時借入れ」、第5号議案「新公益法人制度改革に伴う移行方針」

## 重点目標

### 1 健康づくり活動の推進

市町村老連における健康づくり活動(介護予防活動)が積極的に展開されるよう「高齢者の体力測定」「いきいきクラブ体操」「花の山形!しゃんしゃん体操」「公式ワナゲ」「健康ウォーキング」などのメニューを設定し、関係機関団体と連携協力して各種プログラムを提供します。

### 2 会員加入促進運動の展開

会員数・クラブ数の減少傾向に歯止めをかけるため、「会員加入促進キャンペーン」を定着化させ、県老連・市町村老連が一体となって加入促進運動を推進します。

### 3 市町村老連の活動活性化への支援

老人クラブに対する地域活動への期待が高まり、市町村老連の役割も多様化・顕在化する中で組織基盤と体制整備が問われ、活性化するためにはあらゆる機会を捉え情報を共有し的確な育成指導に努め、後継者や支援者の発掘と養成を行い、実質的な中心となり得る若手会員による委員会設置を推進していきます。

### 4 提案・要望活動の充実

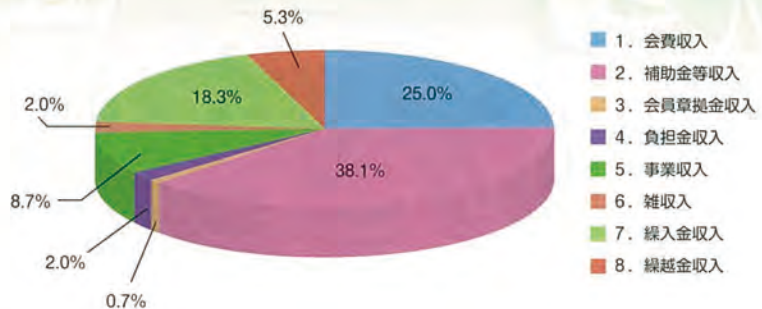
高齢者の中核組織としての自覚を持ち、高齢者を取り巻く情勢に対する提言活動を充実させ、存在価値を高めていきます。

# 平成24年度県老人クラブ連合会一般会計収支予算概要

## 【収入の部】

単位：千円

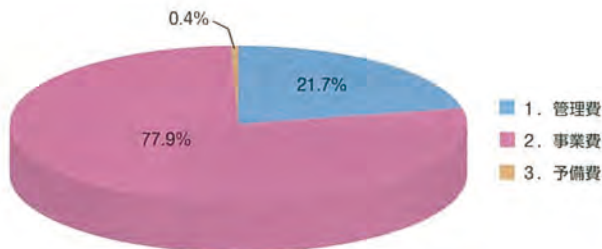
科目	予算額
1. 会費収入	7,530
2. 補助金等収入	11,484
3. 会員章抛金収入	210
4. 負担金収入	590
5. 事業収入	2,610
6. 雑収入	600
7. 繰入金収入	5,500
8. 繰越金収入	1,605
計	30,129



## 【支出の部】

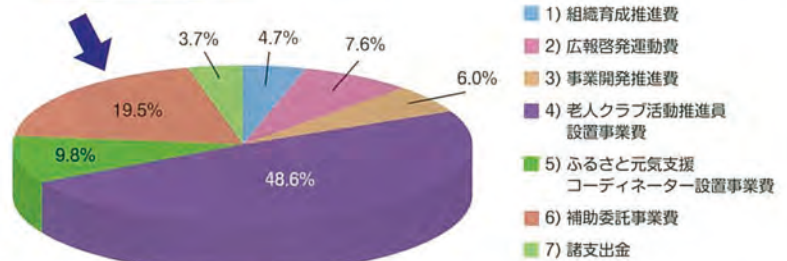
単位：千円

科目	予算額
1. 管理費	6,545
2. 事業費	23,469
3. 予備費	115
計	30,129



### 事業費内訳

1) 組織育成推進費	1,100
2) 広報啓発運動費	1,790
3) 事業開発推進費	1,400
4) 老人クラブ活動推進員設置事業費	11,412
5) ふるさと元気支援コーディネーター設置事業費	2,311
6) 補助委託事業費	4,582
7) 諸支出金	874



山形県老人クラブ連合会  
創立50周年

# 仲間と共に地域と共に 輝いて50年。

昭和37年に発足した山形県老連は、今年創立50周年を迎えます。それらを期して老人クラブ関係者は「高齢者の世紀」にふさわしい活動を展開し、志を新たにクラブ活動の発展に努めることにいたします。

### ① 心豊かな高齢社会の構築に向けて

高齢者が人口の3割を占め、約3,000万人に達する「高齢者の世紀」において、社会保障制度をはじめ社会の諸制度の健全な発展に向けた学習・参画・交流を通じ、高齢者と現役世代が相互に理解を深め、心豊かな高齢社会の構築に努めます。

### ② 「新たな絆社会の創造」に向けた活動

先覚者たちの熱意のもと「老後の幸せを老人自身で創り出そう」を合言葉に、「仲間づくり・健康づくり・生きがいづくり」を目的とする老人クラブ創設の原点を踏まえ、これを継承し「新たな絆社会の創造」に向けた活動を展開します。

### ③ “地域の高齢者広場”としての役割を担う

高齢者の社会参加と自己実現に向けて、高年、女性、若手会員、非会員の各人の個性やニーズを尊重し、“地域の高齢者広場”としての役割を担い、誰もが気軽に・楽しく・自由に集うオープン型の老人クラブづくりに努めます。

50周年  
記念  
会員章

全老連創立50周年記念会員章  
50  
50th Anniversary Commemorative Member Badge

全国老人クラブ連合会  
The Senior Citizens' Club  
United Association of Japan

期間限定(平成25年3月まで)

1,000円

お申し込みは所属の市町村老連まで

# きらら山形 推進事業

## 「3カ年で各市町村老連に 若手委員会(部会)設置を推進」 会員加入促進市町村老連若手委員会設置推進計画

### ■ 趣旨

老人クラブを取り巻く状況は、人口の過剰化、少子高齢化、財政事情の逼迫化、そしてそれらに伴う種々の社会保障制度の改革など、一段と厳しさを増してきております。

そこで県老連では、このような難局に対応する一環として、老人クラブ活動を新たな展望に立って活性化を図る「若手委員会」を県下の各市町村老人クラブ連合会に設置する取り組みを推進していきます。

### ■ 取り組み

県老連では、平成22年度に老人クラブ組織活性化・会員加入増強検討委員会を設置し、3回協議し各委員からの提言をまとめ報告書を作成しました。

その中で、組織活性化を図るためには現状実態を把握し、若手高齢者の加入とリーダーの育成と養成があげられたことから、県に対してそれら予算要求を行い平成23年度から3年間補助金が交付されることになりました。

このことから、初年度は情報提供が遅れ、トップダウンによ

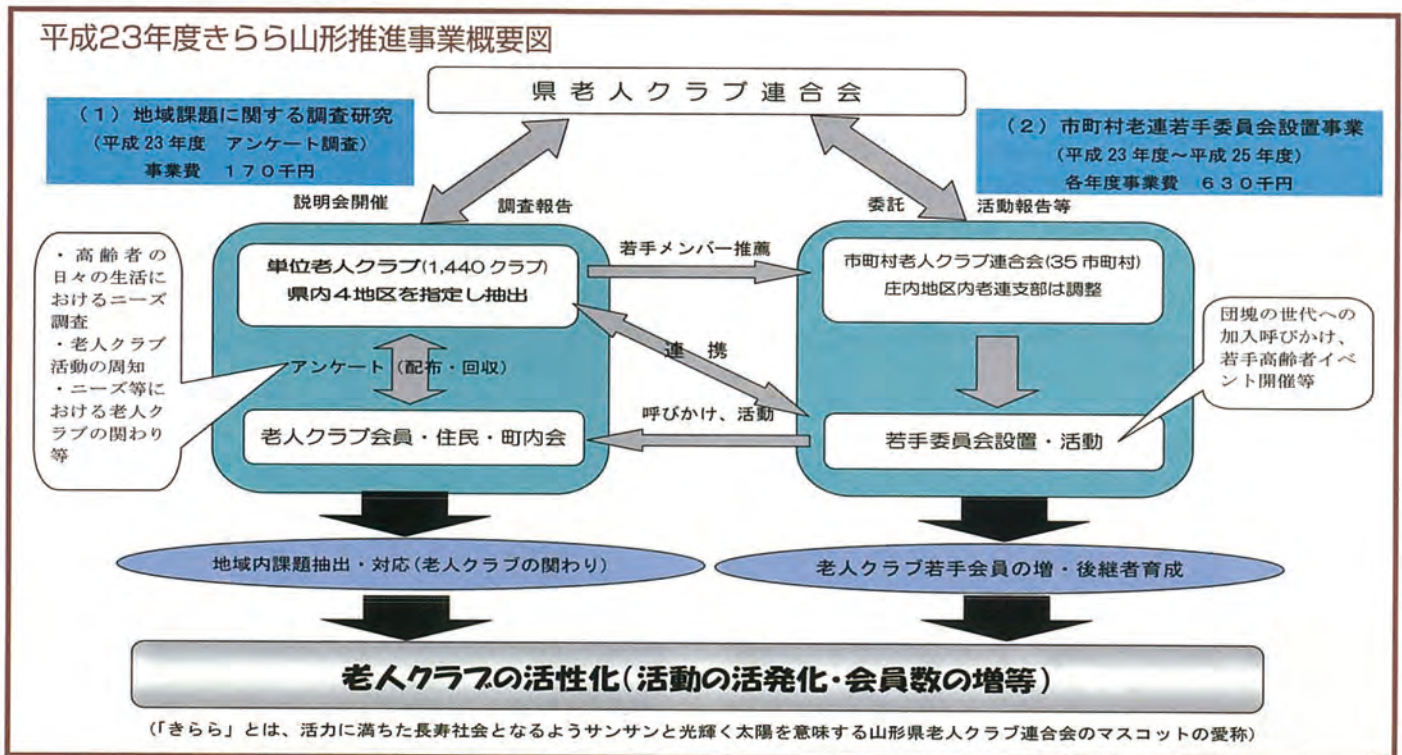
る手法で委託を依頼する各老連からの反発もありましたが、必要性をご理解いただき事業推進の充実が図られるよう連携強化に努め、次の老連に委託して取り組んでいただきました。

### 平成23年度若手委員会委託実施老連

- 1) 山形市老人クラブ連合会(※)
- 2) 東根市老人クラブ連合会
- 3) 新庄市老人クラブ連合会(※)
- 4) 真室川町老人クラブ連合会
- 5) 米沢市老人クラブ連合会
- 6) 南陽市老人クラブ連合会
- 7) 高畠町老人クラブ連合会(※)
- 8) 三川町老人クラブ連合会(※)
- 9) 遊佐町老人クラブ連合会
- 10) 鶴岡市老人クラブ連合会朝日支部

(※)アンケート実施老連

### 平成23年度きらら山形推進事業概要図



## 高畠町老連の取り組み

高畠町老連では、各地区から推薦された若手委員9名に委嘱し、町老連役員との合同で委員会を開催。若手委員長と副委員長を選任し、県老連と協同で実施したアンケートを独自に集計分析し報告を行い、それを基に話し合いが行なわれ、その中で、老人クラブは存続してほしい。なくなれば高齢者の集まる機会が減ってくる。名称が少し古い。役員になってくれない。女性の地位向上をめざす。全体的に高齢化しているので若手ががんばらなくてはならないなど多くの意見が出されました。

会議に引き続き、若手委員が企画する初めての行事として、そば打ち体験を行い今後魅力ある事業を展開し、加入のお誘いちらしも作り同年代への広報と勧誘をしていくことにしました。



# 東日本大震災

## 全国の老人クラブがつながった

平成23年3月11日午後2時46分、宮城県沖を震源とするマグニチュード9、最大震度7を記録した東日本大震災は、東北・関東地方の太平洋沿岸地域での津波災害など、甚大な被害をもたらしました。

この未曾有の被害に対して、全国老人クラブ連合会では全国の老人クラブを通じて、元気袋の取り組みと救援金への協力を呼びかけました。

### 被災者に温かな心を送ろう

#### ■ 元気袋11万5,634個

「元気袋」とは、老人クラブ会員が仲間としての「絆」を深め、被災地の方々に一日も早く「笑顔」と「元気」を取り戻してもらおうと、小さなまごころを詰めて贈る運動です。

山形県は、宮城県と仙台市のサポート幹事県となり、近畿・中国・四国ブロックの各府県・政令都市老連と連絡調整をはかる役割を担当しました。

発生から半年ぐらまでは、タオルやメモ用紙など日用生活品のほか、マスク、カットバンなどの医療品といった救援物資的な物が多く、中には被災地の子供たちにとノートや鉛筆などの学用品、軍手で作った指人形などもありました。

全国から寄せられた元気袋の数は11万個超え、そのうち6万個が宮城県と仙台市の取扱いとなりました。

#### ■ 山形県は友愛の絵手紙と手作り品

山形県としては、さらに心の交流をはかり、被災地の復興支援と活動を共にした仲間温かい友愛の手を差しのべるため、県内各市町村に対し「元気袋」の作製協力を呼びかけ、絵手紙と手づくり作品を基本に提供した



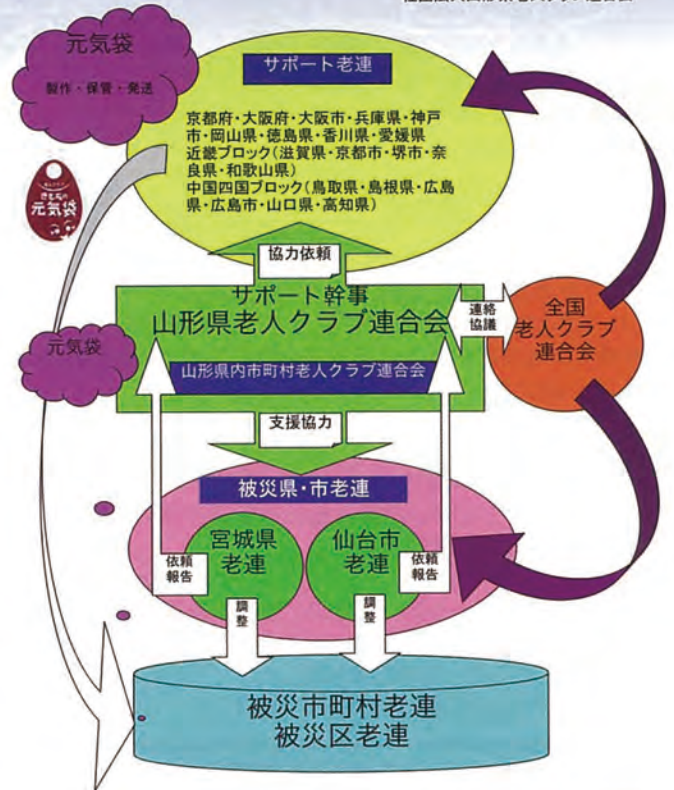
▲山形市老連女性会員の協力による袋詰め作業

宮城県老連  
坂本会長に伝達



### 東日本大地震支援体制 宮城・仙台サポート班流れ図

社団法人山形県老人クラブ連合会



▲全国からの心あたたまる品数が倉庫いっぱい

き、3月12日に山形市老連女性会員とボランティアの方の協力を得てパッケージ作業を行い1,000個作り、3月22日に県老連亀谷副会長らが宮城県と仙台市老連を訪問し届けました。



▲山形県の元気袋

仙台市老連  
橋本会長に伝達



## ■ 「東日本大震災」救援拠金受付と送金口座開設

幸い本県の被害状況は少なく、まずは安堵してる一方被害は拡大している中で、被災地への助け合いと思いやる心の輪が広がっております。

被災地の復興支援とこれまで活動を共にした仲間温かい友愛の手を差しのべるため、県老連では全国老人クラブ連合会と連携協調し組織的に救援拠金を受け付けることにいたしました。

県内においては、多くの関係機関ではすでに義援金等募金活動を進めていたことから、重複しないよう配慮し傘下単位老人クラブを通じて会員に呼びかけていただき、580万円を超過しましたが、本会開設口座以外では、市町村行政、日本赤十字社、共同募金、山形新聞・山形放送愛の事業団等の義援金に協力したところも多く報告いただきました。

## 東日本大震災「友愛の救援拠金」山形県内状況

### 【県老連開設口座送金分集計】

市 町 村	拠金額(円)	市 町 村	拠金額(円)
1. 山形市	349,721	17. 大石田町	30,797
2. 米沢市	112,120	18. 大蔵村	30,000
3. 鶴岡市鶴岡支部	791,411	19. 戸沢村	179,491
4. 酒田市酒田支部	63,000	20. 真室川町	63,419
5. 新庄市	122,200	21. 高畠町	100,000
6. 寒河江市	166,800	22. 川西町	174,724
7. 村山市	106,634	23. 白鷹町	34,100
8. 長井市	279,550	24. 小国町	441,488
9. 天童市	19,940	25. 鶴岡市羽黒支部	65,500
10. 東根市	946,000	26. 鶴岡市温海支部	186,270
11. 尾花沢市	247,400	27. 三川町	128,700
12. 南陽市	374,765	28. 酒田市松山支部	43,737
13. 大江町	30,000	29. 酒田市平田支部	313,355
14. 朝日町	155,735	30. 酒田市八幡支部	30,000
15. 西川町	138,600	合計	5,870,647
16. 河北町	145,190		

## ■ 東日本大震災被災地ボランティア活動団体を支援

発生から5ヶ月余が経過したころ、県内から被災地でボランティアとして活動されている方々を少しでも応援することを目的にしてサポート県からお預かりした物資をボランティア作業等で有効に活用いただくことを考え、山形市社会福祉協議会善意銀行と山形ボラバス推進コンソーシアムの2団体に対して寄贈品を贈呈しました。



▲県内の災害ボランティアを支援



▲山形市社会福祉協議会善意銀行へ寄贈

## ■ 「東日本大震災」県内避難者支援交流事業

原発等の影響により、山形県内には約13,000人を越す方が避難しており、特に高齢者の閉じこもりや孤立が今後心配されていることから、地域の老人クラブの日常活動や行事にお誘いして、同世代を含め世代を超えた交流を計画しています。

2月28日、米沢市万世コミュニティーセンターにおいて、南相馬市から避難している高齢者を招待し、地域(万世地区)の老人クラブ会員が、ワナゲや茶話会(芋煮会)を通して交流をはかり、孤立防止に努め仲間づくりに取り組みました。

また、県内老人クラブ会員からの「元気袋」を贈呈しました。

本会としては初めての試みであり、これら活動が県内各地に広がりを見せるためにも情報提供を発信していきたいと考えております。



# 地域支え合い推進事業

高齢者のネットワークを活かし、一人暮らしや高齢者世帯などの閉じこもりがちな高齢者に情報を届ける友愛活動をすすめるとともに、地域や高齢者の暮らしを支えるサロン活動の取り組みを支援推進するとともに、認知症についての正しい知識と理解を深め習得するため「認知症キャラバンメイト」登録者と連携をはかり、老人クラブ組織を活用した出番づくりと受け皿づくりを提供することを目的に(1)地域支え合い友愛活動の取り組みと研修、(2)認知症サポーター養成講座の開催、(3)集いの場(サロン)実践活動の取り組み、(4)その他の分野を取り上げてもらい、4つの老連に委託指定して実践いただきました。

## 平成23年度「地域支え合い事業実施モデル指定」 地域支え合い友愛活動研修&認知症サポーター養成講座実施状況

No	実施老連(クラブ)	研修・講座区分	内 容	講師(キャラバンメイト名)	開催期日	開催場所	参加人員
1	南陽市 老人クラブ連合会	内容検討会  友愛活動研修& 認知症サポーター養成	講座の内容等について検討  説明「南陽市地域支え合い・ 助け合い除雪体制づくり事 業について」  認知症サポーター養成講座	南陽市健康健康長寿センター  南陽市社会福祉協議会 講師：市地域包括支援センター 主任舟腰泰則氏  講師：市社会福祉協議会居宅 介護支援事業所主任 長谷部宏行氏	平成23年12月19日  平成24年1月25日	南陽市中央公民館 (えくぼプラザ)	23人 (2人) 23人 (2人)
2	大江町 老人クラブ連合会	サロン活動の実践	①常盤会：お茶飲み会・ ワナゲ・健康体操他(年6回) ②七寿会：お茶飲み会・ 公園清掃他(年9回) ③九区松寿会：お茶飲み会・ ワナゲ練習・音楽会他(年7回) ④若原福寿会：お茶飲み会(年6回) ⑤藤田寿会：お茶飲み会・ カラオケ・ワナゲ他(年6回) ⑥笑和会：お茶飲み会、 ワナゲ・季節行事等(年6回) ⑦北山会：お茶飲み会・ ワナゲ・話し相手他(年9回) ⑧五徳会：お茶飲み会・ ワナゲ・季節行事他(年15回)	各実施単位クラブ(8ヶ所)	平成23年4月～ 平成24年3月末日まで 各会場で開催	大江町各地域	平均 20人
3	真室川町 老人クラブ連合会	友愛活動研修& 認知症サポーター養成	認知症サポーター養成講座  陶芸教室とうどんづくりを 開催	真室川町福祉課  まむろ川福祉会	平成23年9月28日	真室川町健康管理 センター	30人 (6人) 24人 (2人)
4	酒田市 老人クラブ連合会 平田支部	友愛活動研修	講演「防災について～ 地域における防災」 講演「悪質商法にだまされるものか ～地域での見守り・支え合いを考える」	講師：酒田市地域振興課管理 防災主査 加藤栄一氏 講師：庄内消費生活センター 三井奈津子氏 NPO法人ライフサポート庄内 消費生活コーディネーター 村上 壽子氏・佐藤 京氏	平成24年2月29日	ひらたタウンセンター シアター・オズ	130人 (30人)

## 【高齢者地域支え合い事業連絡会議】

平成24年3月21日、県総合社会福祉センター会議室において、関係機関団体から5名、モデル受託老連から6名、県老連役員5名が出席し、県内市町村老連の友愛活動関係、23年度の高齢者地域支え合い事業の実施状況について報告を行い、事業の成果や評価、今後の課題、各関係機関団体各種事業における老人クラブとの連携、地域のサロン活動等の取り組みについて意見交換し、次年度の実施に向けて多くの助言提案をいただきました。



# やまがた長寿安心プラン

## 山形県老人保健福祉計画(第6次) 山形県介護保険事業支援計画(第5次)



平成24年3月に県では「一人ひとりの尊厳と自立が得られ、活力に満ちた安心と喜びの広がる長寿社会」を基本とする「やまがた長寿安心プラン」(山形県老人保健福祉計画(第6次)・山形県介護保険事業支援計画(第5次))を策定しました。

この計画では、今後の高齢化の一層の進展に伴い、高齢者の大部分を占める元気な高齢者が生涯健康で生きがいをもって社会活動・地域の絆づくりに参画できる環境整備、介護の世話にならないようするための健康づくりや介護予防の推進、さらには介護が必要になった場合に質の高いサービスを安心して受けられる環境の整備を行うためのもので、老人クラブの関わりが重要で期待されています。

## 活力に満ちた安心と喜びの広がる長寿社会の現実を目指して

### (1)趣旨

「やまがた長寿安心プラン」は、今後取り組むべき総合的な高齢者保健福祉施策の基本方向を示し、市町村が行う介護保険事業の円滑な実施を支援するため、老人福祉法第20条の9に基づく「山形県介護保険事業支援計画(第5次)」を一体的に策定した計画です。

### (2)計画の期間

平成24年度から平成26年度(3年間)

### (3)基本目標

「一人ひとりの尊厳と自立が得られ、活力に満ちた安心と喜びのひろがる長寿社会」の実現

### (4)基本方針・重点課題(施策の推進方向)

#### 1 高齢者が生涯健康で生きがいをもって社会活動・地域の絆づくりに参加できる環境整備(元気高齢者)

##### <高齢者の社会参画、生きがいづくりの推進>

- ・ねんりんピックの開催(スポーツ・文化・芸術)
- ・仙人講座の開催
- ・老人クラブ活動(健康・友愛・奉仕、人と人との絆、子どもなどとの次世代交流等)
- ・就労機会の確保

##### <地域支え合い活動の推進>

- ・高齢者の孤立防止等のための地域支え合い活動の定着及び新たな支え合い体制整備への支援等(高齢者サロン、見守り、地域の絆による除雪体制等)

#### 2 健康づくりや介護予防の推進による高齢者が健康で自立した生活ができる環境整備(介護予防)

##### <生涯を通した健康づくりの推進>

- ・健康づくり県民運動の推進(メタボ対策、生活習慣改善、疾病予防の推進)
- ・若者との交流による健康づくりの推進
- ・高齢者歯科保健の充実(口腔ケアの推進、在宅・施設への訪問歯科診療等)

##### <総合的な介護予防の推進>

- ・地域支援事業の推進
- ・介護予防・日常生活支援総合事業の推進



#### 3 介護が必要になっても、人との絆をいかしながら、住み慣れた地域で質の高い介護サービスが受けられる環境整備(要介護)

##### <地域包括ケアシステムの構築>

- ・地域医療・介護等連携チームの設置
- ・地域包括支援センターの充実強化

##### <在宅サービスの充実>

- ・24時間定期巡回・随時対応型訪問介護看護導入支援
- ・複合型サービスの事業支援
- ・施設機能地域開放検討会の設置及び山形方式の24時間サービスモデル事業の検討

##### <施設サービスの充実>

- ・施設のユニットケア化及びニーズに対応した多床室の整備等

##### <良質なサービスを支える人材の養成と確保>

- ・介護福祉士の養成、夜勤研修等
- ・看護職員の確保

##### <認知症高齢者支援対策の推進>

- ・早期発見・早期治療の推進
- ・キャラバンメイト及び認知症サポーターの養成

##### <医療との連携>

- ・在宅医療提供体制の整備
- ・介護職員の医療的ケア
- ・かかりつけ医の認知症研修等

##### <高齢者虐待防止対策の推進>

- ・早期発見・早期対応等

##### <高齢者の住まいに係る施策との連携>

- ・高齢者住まいの耐震化及びバリアフリーへの支援
- ・サービス付高齢者向け住宅への対応

##### <高齢者にやさしいまちづくりの推進>

##### <高齢者を支える絆づくりの推進>

- ・交通機関等のバリアフリー化
- ・高齢者と子どもたちの交流の機会の推進
- ・防災対策(在宅、施設)

# がんばろう！東北

## 支え合う友好・絆のつどい

東北ブロック老人クラブリーダー研修会は、山形県が当番に当たっており会場、日程とも決定していましたが、東日本大震災の影響により、開催中止など危ぶまれていました。

しかし、16年前の阪神淡路大震災では、老人クラブ組織と活動が注目され、それら事例と教訓を活かした取り組みが被災地の復興に向けて、全国各地から支援の輪が広がりを見せ、共に手を携えて支え合い、協力しあうことで大きな力を発揮することが期待されており、こうした事態を踏まえ、例年開催している「東北ブロック老人クラブリーダー研修会」の内容を変更し、活動を共にする仲間として「何ができるか」を考え、一日も早く被災者が元気と笑顔を取り戻すことのできるよう友好の絆と交流をはかることを目的として、平成23年7月14日・15日の2日間、天童市天童温泉「天童ホテル」を会場に、東北各県と仙台市から230人を超す方に参加いただき開催しました。

特に、被災地の宮城県、仙台市、福島県からは当初依頼人数を上回る参加者がありました。

研修では、1日目に被災地の宮城県気仙沼市、仙台市若林区、岩手県釜石市、福島県から震災当時の体験や現在状況についての報告発表を受けて、少人数によるグループで「私たちにできること、元気と笑顔を取り戻そう・・・！」をテーマに話し合いを行いました。

2日目は、「知って得するプラスワン活用法」として、「友愛の絵手紙(はがき)を描き送ろう」と「心と身体を癒すコミュニケーションの取り方」の演習実技を通して、互いにつながり合うことができました。

また、会場ロビーには、被災地釜石市の写真パネルと全国から寄せられた「元気袋」を展示いたしました。



### 平成24年度

## 高齢者保養施設のご案内

温泉地	施設名	No.
湯田川温泉	甚内旅館	1
湯野浜温泉	海辺の宿 都屋	2
湯野浜温泉	(株)海麓園	3
湯野浜温泉	海辺の宿 福住	4
鳥海温泉	鳥海自然文化会館 遊楽里	5
あつみ温泉	高見屋別邸 久遠	6
蔵王温泉	ホテルルーセントタカミヤ	7
蔵王温泉	ホテル松金屋アネックス	8
中桜田温泉	ヒルズサンピア山形	9

温泉地	施設名	No.
天童温泉	ホテル王将	10
天童温泉	栄屋ホテル	11
かみのやま温泉	ニュー村尾浪漫館	12
朝日山麓家族旅行村	朝日自然観	13
碁点温泉	クアハウス碁点	14
大石田温泉	あったまりランド深堀「虹の館」	15
肘折温泉	つたや肘折ホテル	16
肘折温泉	四季の宿 松屋	17

